

農家の労働力不足を解決する ビジネスモデル構築プロジェクト

背景

- ・徳島県の農林漁業事業者が大幅に減少
- ・神山町のすだち農家の離農増加

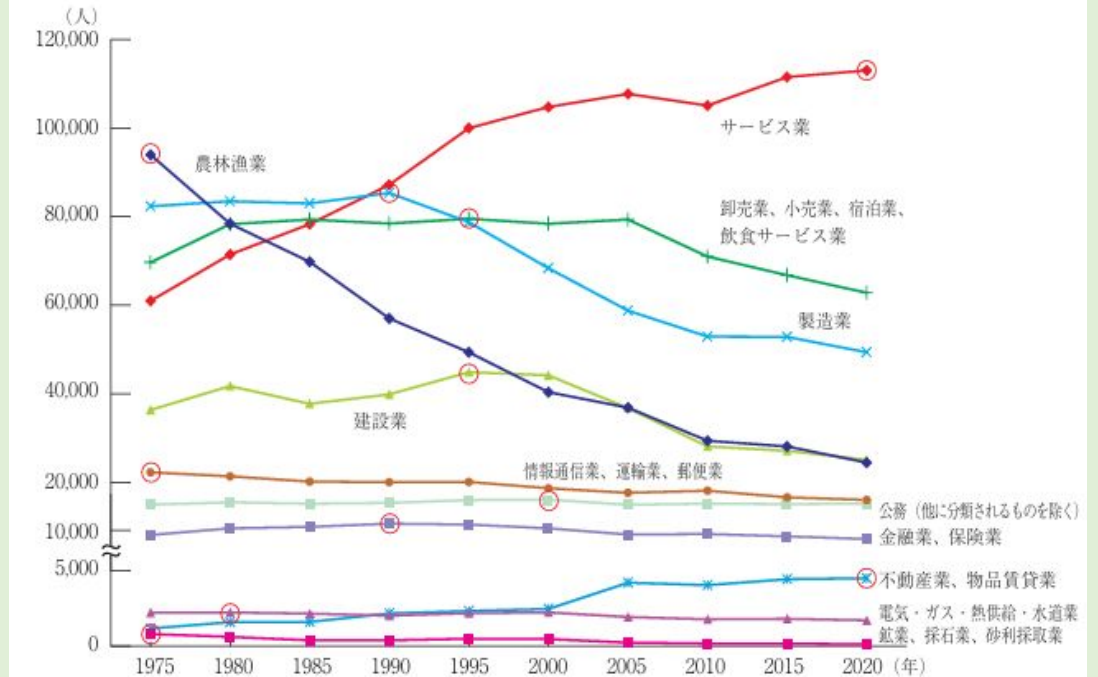
目的

- ・都市部ビジネスパーソンとの継続的關係構築

目標

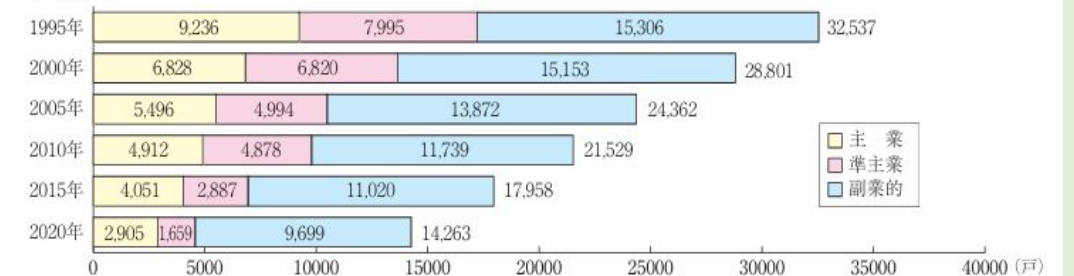
- ・農家収益向上
- ・新ビジネスモデル構築

【経済・産業-10】 就業者数の主な業種別推移

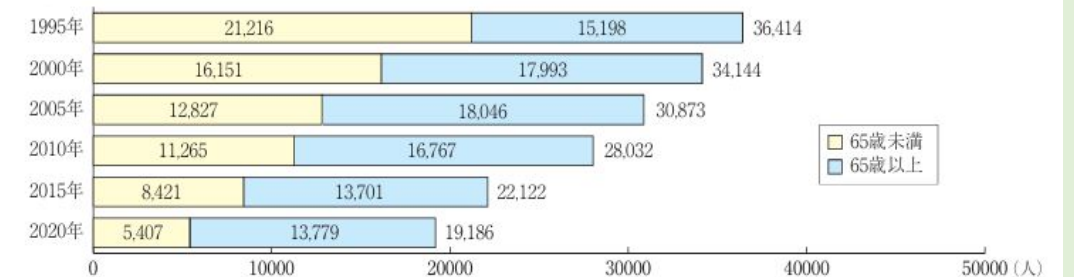


【農業-2】 個人経営体

（1）内訳



（2）基幹的農業従事者数



※1995～2015年：販売農家
資料：農林水産省「農林業センサス」

農縁活動の設計

1. 農家との連携

労働力不足解消と農業の魅力発信

2. 関係人口増加

都市部企業や地域外の人が定期的に関わる仕組みづくり

3. 経済的な持続可能性

農家や地域住民にも利益が生まれる
モデルの構築

実証実験
課題発見と評価

R8
モデル構築
持続可能な仕組み設計

R9
ビジネス化
自立的な経済循環

今後の展開



取組詳細：実証実験フェーズ

事前・事後学習

各知見者によるレクチャー

神山・上勝体験ツアー

3日間の援農体験とワークショップ

流通領域での体験

日曜市やマルシェ体験

評価

定性・定量両面での成果分析

メンバーと役割分担

徳島県

グリーン&ソーシャルツーリズム
(コンソーシアム)

ダイアログ・ハブ 神山

- ・ツアー主催
- ・神山町内連携

神山まるごと高専

- ・パートナー連携

高専スカラシップ

パートナー企業

富士通

- ・プロジェクト支援

デロイト・トーマツ・コン
サルティング
(高専スカラシップパートナー)
・プロジェクト支援